

国道357号 横浜市金沢地区

自転車道整備工事のモデル地区が完成しました

～神奈川県内の自転車通行環境整備モデル地区 完成第1号～

記者発表資料

■神奈川県内の自転車通行環境整備に関するモデル地区に指定された、国道357号金沢地区(横浜市金沢区富岡東地先)の自転車道(L=約230m)が、国土交通省横浜国道事務所と神奈川県警察本部の連携により整備が完了し、本日開通いたしました。

■具体的な整備内容としては、

- ①現在の歩道を5mに拡幅し、歩道および新たな自転車道を、それぞれ2.5mの幅員で整備
- ②自転車道と歩道は柵で分離
- ③自転車道の路面はカラー舗装(レンガ色)と路面標示(自転車マーク)により明確化
- ④自転車道に自転車道を意味する標識を設置

平成20年1月17日に警察庁・国土交通省が、今後の自転車の通行環境整備の模範となる「自転車通行環境整備モデル地区」を全国で98地区指定しました。

そのうち神奈川県内では5地区がモデル地区に指定され、神奈川県警察本部と道路管理者が協力して、おおむね平成21年度末までの整備を目指しています。

平成20年4月25日

国土交通省関東地方整備局横浜国道事務所

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ 横浜海事記者クラブ
神奈川建設記者会 神奈川県政記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 横浜国道事務所

計画課長 とがわ かずひこ 外川 和彦 (内線261)

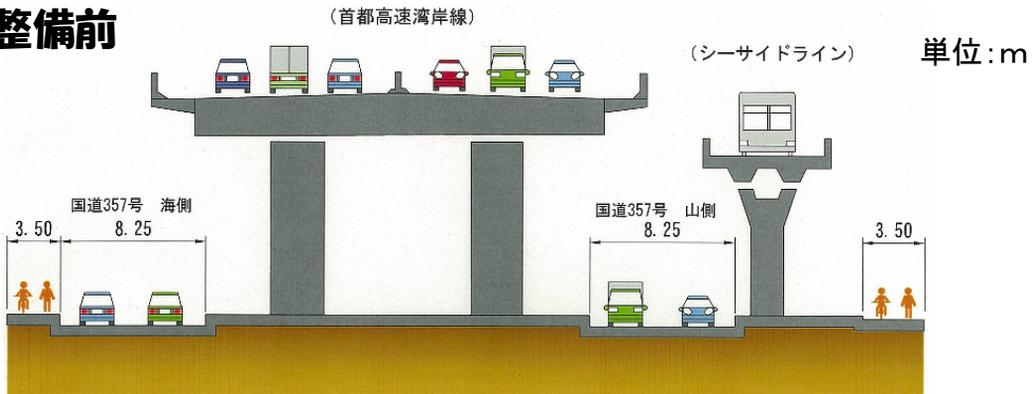
交通対策課長 たきざわ さだお 滝沢 貞男 (内線471)

電話 045-311-2981 (代表)

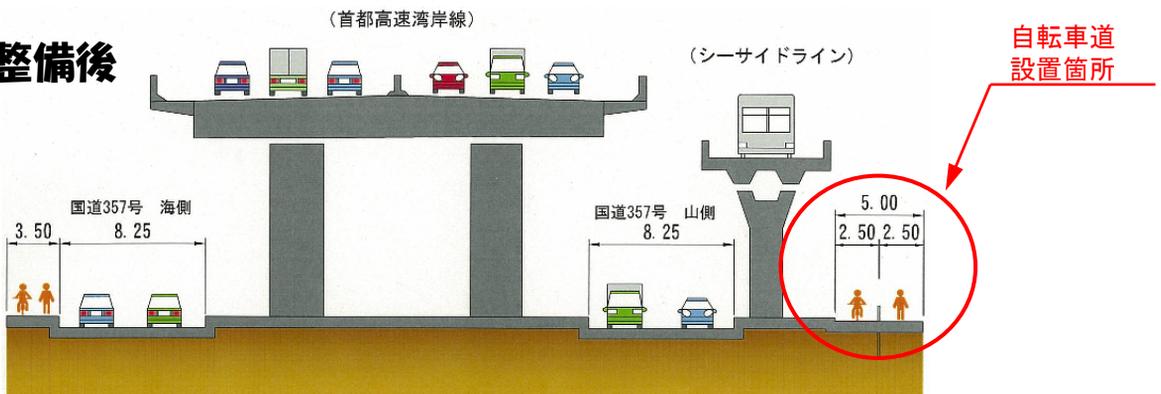
横浜市金沢区富岡東地区の自転車道整備の概要①



整備前

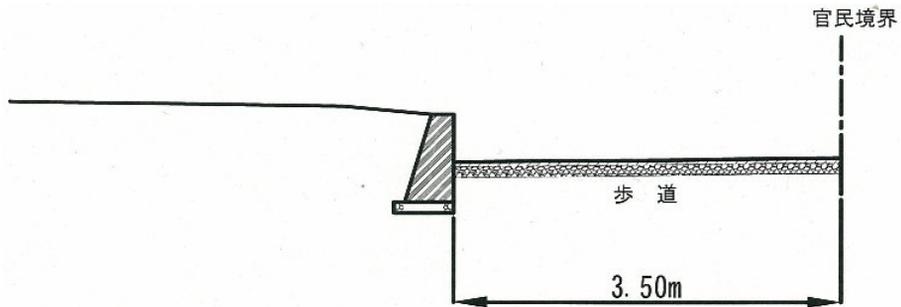


整備後

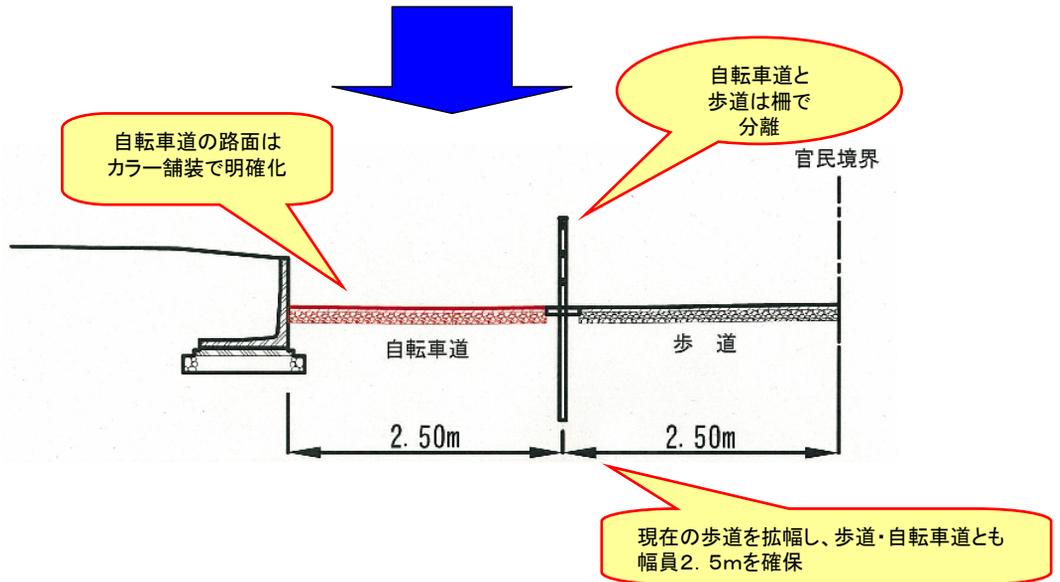


横浜市金沢区富岡東地区の自転車道整備の概要②

整備前



整備後



整備前



整備後